



高校の教室にて講演をしている様子

# 礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター

2022

11

2022年10月 第72号

国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

10月7日、都内某高校のクラブ活動にて、その顧問の先生より招待を受け、礎の石孤児院についてお話をさせていただきました。当日はクラブの高校1、2年生の男女10数名を対象に、礎の石孤児院全般の紹介を私、ザンビア孤児院と就学支援についてをスタッフの秋元ヨハネ氏が講演を致しました。とても興味深くノートに取っていたり、最後まで集中して話しに聴き入っている生徒もいて、とても内容の濃い1時間となりました。最後、質疑応答の時間を持ちましたが、皆さんが率先して質問をし、現地の生活の細かな内容や、経済的にはどのような体制を取っているかだとか、鋭い質問もあり、返答をどのようにしたら良いか、考えさせられる場面もあって、とても有意義な時を過ごしました。礎の石ではその高校で毎年、3年生全体に対しての講演をさせていただいていますし、また、学園祭では礎の石のパネル展示や、募金の呼び掛けをされ、児童福祉にとっても積極的に活動をされておられる事がなんともありがたいですし、とても感動しています。

この場をお借りして講演の場を設けていただき、お礼をさせていただきます。ありがとうございました。

さらに変わらぬ御支援、御協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

# ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

\*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。

(小規模住居型児童養育事業) (受入児童は最終的には5・6人となります)

## 活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)

の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、

総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

## 日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2022年9月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥10,038,557	¥143,245	¥28,101	¥10,153,701

## 支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム  
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail [ishizue@athena.ocn.ne.jp](mailto:ishizue@athena.ocn.ne.jp)

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。